

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGsの達成を目指し、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】	
<ul style="list-style-type: none"> ・社会で用いられているAI等のテクノロジーが持つ機能や役割、実例などの基礎的な情報を自分の言葉で説明することができる ・簡単なプログラムを使って実際にAIを動かすことができる 	
【思考力・判断力・表現力】	
<ul style="list-style-type: none"> ・社会的課題について調べ、AI等のテクノロジー活用した解決方法を提案することができる ・AIが人々、社会にとって正しく活用されるための倫理的判断をすることができる ・テクノロジーが人間個人、社会に与える影響を考察することが出来る ・上記事項について、他者に適切に提示/説明することができる 	
【学びに向かう力・人間性】	
<ul style="list-style-type: none"> ・AIや新たな技術開発、イノベーションについてより深く知ろうとし、それをういて解決しようとする姿勢を持つことが出来る ・社会的課題に向き合う中で、AIなどに代表されるテクノロジーと上手に共生する必要があることに気づき、人間の本来の生き方について追求することができる 	
下位学習目標	
【知識・技能】 再考する余地あり！！！！	
①実際にAIを社会で活用する人を通じて、社会で用いられている実践的なAI活用に関わる知識を獲得することができる	
②社会課題解決のために、2年でAIを動かした経験と、社会課題に関わる客観的なデータを基にAIを活用した具体的な提案をすることが出来る	
【思考力・判断力・表現力】	
①AIを活用した社会課題の解決案について、議論などを通じて他者と協働して創造することができる	
②AIを活用した社会課題の解決案について、倫理的な判断を加味することができる	
【学びに向かう力・人間性】	
①AIを活用した社会課題の解決案について、他者に分かりやすく提示し、他者の考え方や生き方に影響を与えることができる	
②AIや新たな技術開発、イノベーションについて、自発的に調べ知識を追い求めることができる	
③社会課題に向き合う中で、AIなどに代表されるテクノロジーと上手に共生する必要があることに気づき、自分の生き方について追求することができる	

授業日	2/4(火)	3 学期授業回数	4 回目 / 全 6 回																																										
本時 学習目標	主なターゲット：今回は該当せず 本時の具体的な目標 ・他の探究型授業がどのようなことを考えているのか知る																																												
時間 授業内容	90	<ul style="list-style-type: none"> ・2グループ（音楽 AI と日記 AI）は発表 ・その他のグループは他の授業の発表を聞く <p><質問の観点>：以下の4点を気を付けて、質問をする「</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問の手順： <ol style="list-style-type: none"> ①名乗る：自分の質問に責任を持つ！ ②良いと思った点を伝える：自分にとって有意義だった点を、発表者に伝えてあげよう！ ③質問する：その上で質問をしよう！ ・質問の種類：2つの質問の種類を組み合わせよう！！ <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>クローズドクエスチョン</th> <th>オープンクエスチョン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目的</td> <td>相手の考えや事実を「明確」にする</td> <td>相手からより多くの情報を「引き出す」</td> </tr> <tr> <td>聞き方</td> <td>What / Which / Who / Where / When / Is / Are / Have 「〇〇については、△△という理解で良いでしょうか？」 「〇〇について、もう少し/もう一度説明してもらえますか？」</td> <td>Why / How / Do you think… / I think…but / If… 「〇〇の場合は××ということですが、△△の場合はどうでしょうか？」 「〇〇という説明でしたが、私は□□になると思います。それについてはどう思われますか？」</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・質問の着眼点： 次のポイントを少し意識してみよう <table border="1"> <thead> <tr> <th>ポイント</th> <th>質問の例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原因と結果の関係</td> <td>そのような結果には〇〇が大事だとおっしゃったが、△△の可能性についてはどう思いますか？</td> </tr> <tr> <td>数字やデータの背景</td> <td>「人は第1印象で全て決まる」とおっしゃいましたが、その根拠（客観的なデータ）は何ですか？</td> </tr> <tr> <td>具体的な例</td> <td>「スマホは学習生活に悪影響を与える」とは、具体的にはどのような影響ですか？</td> </tr> <tr> <td>自分の経験</td> <td>自分の経験からは AI に対して心を開くのは難しいと思うのですが、どうしてそれが可能なんですか？</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・探究的な質問の例： 探究のステップに沿った質問もできます。ほんの一例です。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>探究のステップ</th> <th>項目</th> <th>質問例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">① 課題の設定</td> <td>動機/関心</td> <td>なぜあなたは、そもそもこのような探究/調査をされようとしたのですか？</td> </tr> <tr> <td>課題の背景</td> <td>その社会課題に関わる先行研究の内容/事実関係についてもう少し教えてもらえますか？ 〇〇について、どのようなことがすでに明らかになっているのですか？</td> </tr> <tr> <td>目的</td> <td>この探究を通じて、あなたはどのようなことを目指そう（解決したい）と思っていますか？ あなたは、これからどのような社会を作りたいと思っていますか？</td> </tr> <tr> <td>定義</td> <td>この〇〇という言葉の定義について教えてもらえますか？</td> </tr> <tr> <td>② 情報の収集</td> <td>方法</td> <td>どうしてそのような方法で情報を集めようとしたのですか？ 場合によったら、インタビューの方が適していると思うのですが、なぜアンケートをしたのですか？ その質問項目は、何か先行研究をベースにされましたか？</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③ 整理・分析</td> <td>結果・考察</td> <td>〇〇という結果を得られた要因には、他に何か挙げられますか？ 私は〇〇が一番の原因だと思うのですが、それについてはどう思われますか？ 得られた結果は、どのような影響を社会に与えると思いますか？どのように活用されますか？</td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td>この探究の課題（うまくいかなかったこと）は何かありますか？今後取り組みたいことはありますか？</td> </tr> <tr> <td>④ まとめ・表現</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		種類	クローズドクエスチョン	オープンクエスチョン	目的	相手の考えや事実を「明確」にする	相手からより多くの情報を「引き出す」	聞き方	What / Which / Who / Where / When / Is / Are / Have 「〇〇については、△△という理解で良いでしょうか？」 「〇〇について、もう少し/もう一度説明してもらえますか？」	Why / How / Do you think… / I think…but / If… 「〇〇の場合は××ということですが、△△の場合はどうでしょうか？」 「〇〇という説明でしたが、私は□□になると思います。それについてはどう思われますか？」	ポイント	質問の例	原因と結果の関係	そのような結果には〇〇が大事だとおっしゃったが、△△の可能性についてはどう思いますか？	数字やデータの背景	「人は第1印象で全て決まる」とおっしゃいましたが、その根拠（客観的なデータ）は何ですか？	具体的な例	「スマホは学習生活に悪影響を与える」とは、具体的にはどのような影響ですか？	自分の経験	自分の経験からは AI に対して心を開くのは難しいと思うのですが、どうしてそれが可能なんですか？	探究のステップ	項目	質問例	① 課題の設定	動機/関心	なぜあなたは、そもそもこのような探究/調査をされようとしたのですか？	課題の背景	その社会課題に関わる先行研究の内容/事実関係についてもう少し教えてもらえますか？ 〇〇について、どのようなことがすでに明らかになっているのですか？	目的	この探究を通じて、あなたはどのようなことを目指そう（解決したい）と思っていますか？ あなたは、これからどのような社会を作りたいと思っていますか？	定義	この〇〇という言葉の定義について教えてもらえますか？	② 情報の収集	方法	どうしてそのような方法で情報を集めようとしたのですか？ 場合によったら、インタビューの方が適していると思うのですが、なぜアンケートをしたのですか？ その質問項目は、何か先行研究をベースにされましたか？	③ 整理・分析	結果・考察	〇〇という結果を得られた要因には、他に何か挙げられますか？ 私は〇〇が一番の原因だと思うのですが、それについてはどう思われますか？ 得られた結果は、どのような影響を社会に与えると思いますか？どのように活用されますか？	課題	この探究の課題（うまくいかなかったこと）は何かありますか？今後取り組みたいことはありますか？	④ まとめ・表現		
種類	クローズドクエスチョン	オープンクエスチョン																																											
目的	相手の考えや事実を「明確」にする	相手からより多くの情報を「引き出す」																																											
聞き方	What / Which / Who / Where / When / Is / Are / Have 「〇〇については、△△という理解で良いでしょうか？」 「〇〇について、もう少し/もう一度説明してもらえますか？」	Why / How / Do you think… / I think…but / If… 「〇〇の場合は××ということですが、△△の場合はどうでしょうか？」 「〇〇という説明でしたが、私は□□になると思います。それについてはどう思われますか？」																																											
ポイント	質問の例																																												
原因と結果の関係	そのような結果には〇〇が大事だとおっしゃったが、△△の可能性についてはどう思いますか？																																												
数字やデータの背景	「人は第1印象で全て決まる」とおっしゃいましたが、その根拠（客観的なデータ）は何ですか？																																												
具体的な例	「スマホは学習生活に悪影響を与える」とは、具体的にはどのような影響ですか？																																												
自分の経験	自分の経験からは AI に対して心を開くのは難しいと思うのですが、どうしてそれが可能なんですか？																																												
探究のステップ	項目	質問例																																											
① 課題の設定	動機/関心	なぜあなたは、そもそもこのような探究/調査をされようとしたのですか？																																											
	課題の背景	その社会課題に関わる先行研究の内容/事実関係についてもう少し教えてもらえますか？ 〇〇について、どのようなことがすでに明らかになっているのですか？																																											
	目的	この探究を通じて、あなたはどのようなことを目指そう（解決したい）と思っていますか？ あなたは、これからどのような社会を作りたいと思っていますか？																																											
	定義	この〇〇という言葉の定義について教えてもらえますか？																																											
② 情報の収集	方法	どうしてそのような方法で情報を集めようとしたのですか？ 場合によったら、インタビューの方が適していると思うのですが、なぜアンケートをしたのですか？ その質問項目は、何か先行研究をベースにされましたか？																																											
③ 整理・分析	結果・考察	〇〇という結果を得られた要因には、他に何か挙げられますか？ 私は〇〇が一番の原因だと思うのですが、それについてはどう思われますか？ 得られた結果は、どのような影響を社会に与えると思いますか？どのように活用されますか？																																											
	課題	この探究の課題（うまくいかなかったこと）は何かありますか？今後取り組みたいことはありますか？																																											
④ まとめ・表現																																													
評価方法	発表者に対する質問内容の質																																												
宿題指示	特になし																																												